

のり海況速報 第6報 (24-6)

平成24年12月10日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 12/5：内湾(わかふさ)、：内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(11/22-12/10)、東京湾口海況図(11/22-12/10)
 拓南観測データ(11/22-12/10)、東京都環境局(12/5)
 モニタリングポスト(12/5：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】 水温 ほぼ順調に降下

- ・内湾の表層水温(図1)はほぼ順調に降下し、5日現在ほぼ13~15℃台になっています。塩分は31台後半~32台で、依然平年よりやや高めになっています。
- ・また、縦断面の水温・塩分の鉛直分布(図2)では、水温・塩分とも表層から水深20m付近まではほぼ一様に布しています。
- ・内房北部の表層水温もほぼ順調に降下しており、現在15~16℃台前半まで下がっています。
- ・しかし、塩分34以上の水塊が浦賀水路航路に沿いながら新富津漁場に向かって流入しているようですので、この動きに注意が必要と思われます。

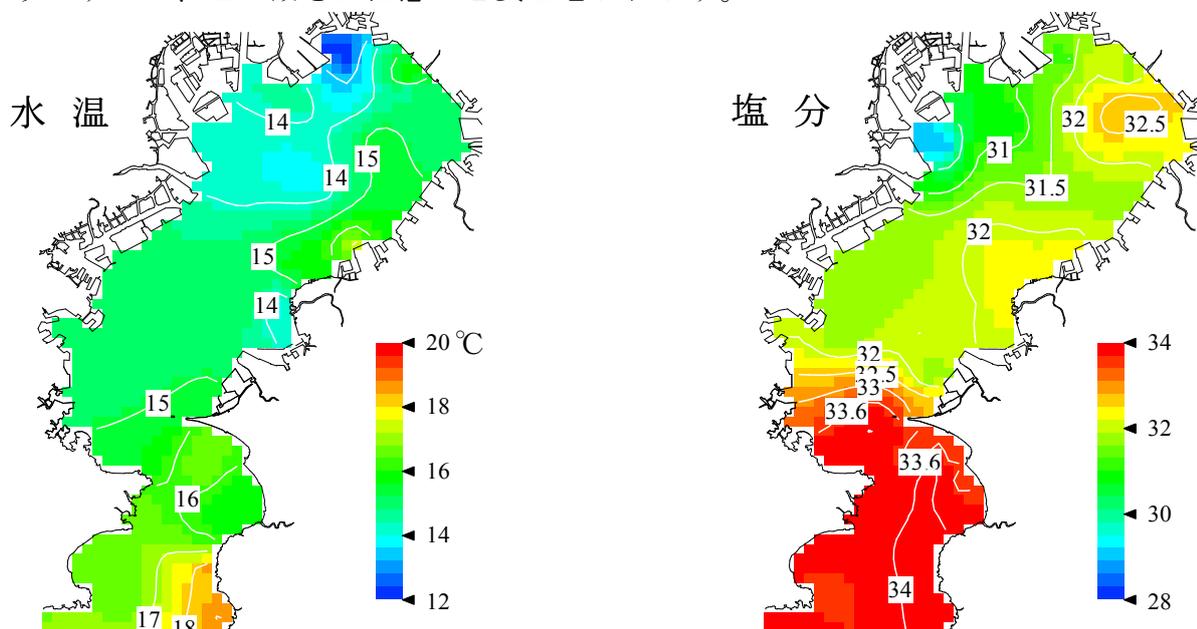


図1 表層の水温・塩分の分布(平成24年12月 5日)

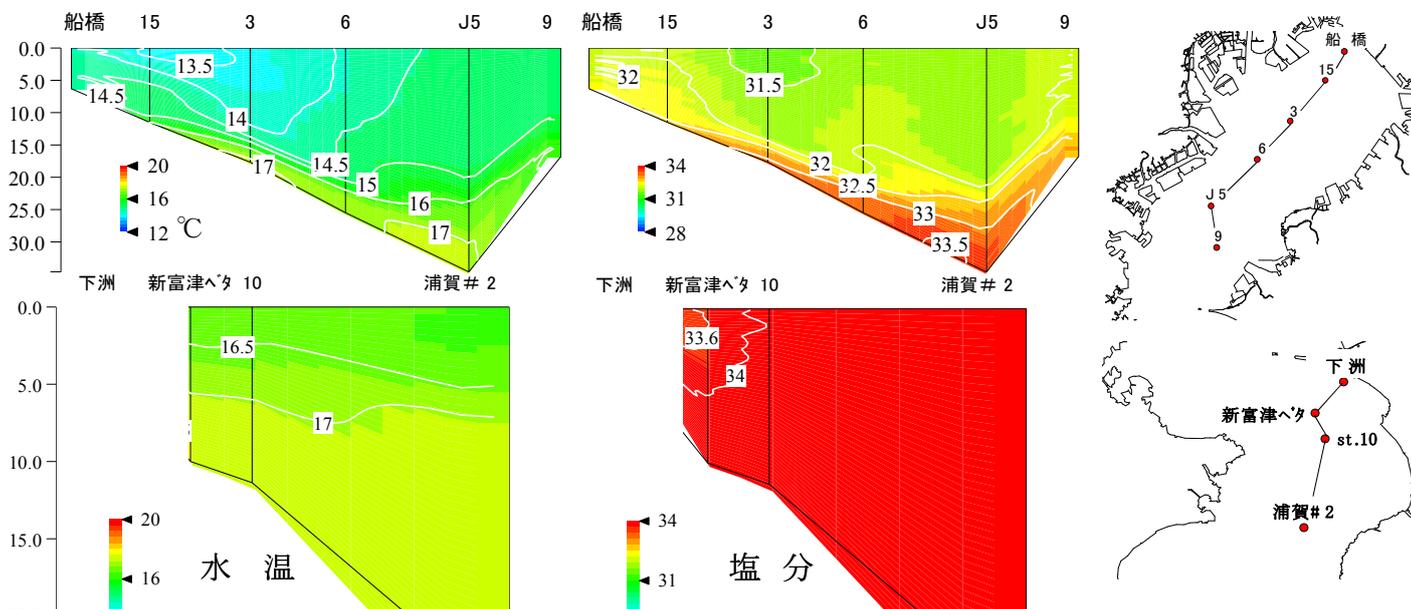


図2 断面の水温・塩分の鉛直分布(平成24年12月 5日)

【赤潮・栄養塩の状況】 栄養塩 十分ある

- ・赤潮は全域で発生していません。
- ・プランクトンは非常に少なく、渦鞭毛藻のケラチウムやディクチオカがみられる程度で、透明度は最も低いところで5m以上あり、水色もほぼ緑色でした。
- ・表層の栄養塩(図3)は窒素(DIN)・リン(DIP)とも十分あり、のり養殖にとって問題ない濃度です。

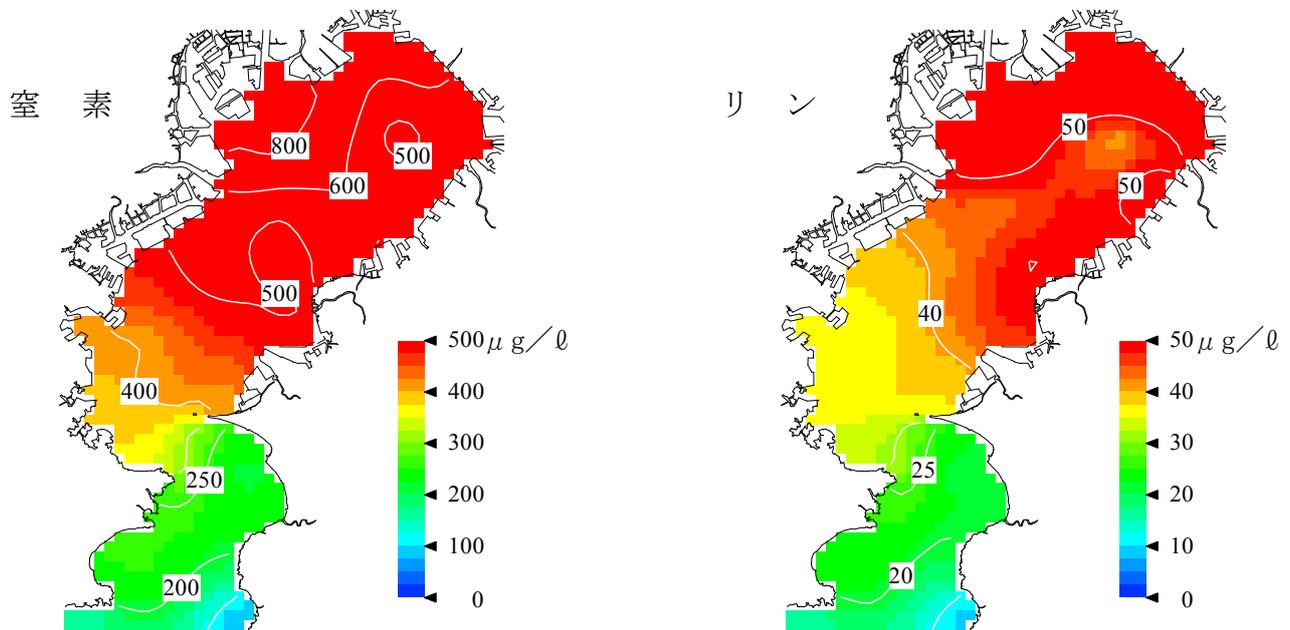


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成24年12月 5日)

り養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各り養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報しています。パソコンまたは携帯の検索サイトで”り養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html